

平成24年1月発行

社協だより



社会福祉法人
対馬市社会福祉協議会

〒817-1201 長崎県対馬市豊玉町仁位94-5
TEL 0920-58-1432 FAX 0920-58-1183
E-mail tsushima-syakyo@oregano.ocn.ne.jp
ホームページ <http://www.tsushima-shakyo.jp/>

対馬市社協 で検索ください



ひとり暮らし高齢者と 豊玉高校生との ふれあい食事会



去る、12月26日、豊玉町福祉センターにおいて、豊玉町在住の一人暮らし高齢者と豊玉高校生とのふれあい食事会が開催されました。

この事業は、高校生が手作りの料理で参加者をもてなし、気持ちよく新年を迎えていただくという趣旨のもと、本会の福祉推進校助成金を活用して、実施されているものです。

食事会では、高校生が真心こめて作ったお雑煮やちらし寿司、カステラなどが振る舞われ、会食後はブラスバンド部による懐かしい楽曲演奏やハンドベルの演奏が行われました。

参加された高齢者の皆さんは、演奏に聞き入って、自分の孫のような高校生との会話を楽しんでおられたようです。

今回の主な内容

- 新年のご挨拶 2
- 福祉作品展 4~5
- トピックス 6
- 御寄付御礼 7
- 無料法律相談開催お知らせほか 8

この広報誌は、皆様から寄せられた会費並びに共同募金配分金で作られています。



新年のご挨拶



対馬市社会福祉協議会

会長 木寺 和 福

新年明けましておめでとうございます。

市民の皆様には、ご健勝にて新しい年を迎えられたことと心よりお慶び申し上げます。

また皆様には、日頃より本会の事業推進のため、深いご理解とご支援、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、東北沖を震源とする東北地方太平洋沖地震が発生し、この地震によって、観測史上最大規模の津波による大災害に加え、原発事故による放射性物質の拡散被害など、日本が経験したことのない未曾有の大震災として、生涯忘れることができない出来事となりました。

本会といたしましても、昨年5月には、被災地福島県いわき市へ職員2名を派遣し、災害ボランティアセンターにおいて、全国各地より支援に駆けつけるボランティアの方々へのコーディネート支援を行ったところです。

対馬市社会福祉協議会では災害時に強いまちづくりを目指して、要援護者支援体制の整備や市民向けの各種研修会の開催、ボランティアの養成等、今後とも事業を展開してまいります。

また、対馬市においても高齢化率30%が目前に迫り、少子・高齢化も急激に進行している中、世界的に長引く経済不況の影響、あるいは、地方分権や三位一体改革による地方行政の財政状況の悪化等の影響を受け、住民の生活環境の変化に伴い、福祉ニーズは、多種・多様化の一途をたどっております。

雇用の場を求め、若い世代の人たちが島外に流出し、過疎化が進行し、65歳以上の高齢者が半数を占める限界集落問題が取り沙汰される中、誰もが安心して幸せに暮らすことができる地域社会を実現するためには、市民や関係者がお互いに手を取り合った協働による「地域福祉活動」が重要となってきます。

このような中、本会といたしましても、平成20年度に「対馬市地域福祉活動計画」、また翌年には、「対馬市社会福祉協議会 基盤強化・活動中長期計画」を策定し、この両計画に則り、住民が更に福祉への関心や理解を深め、福祉活動への参加を働きかける「ふれあい学習事業」の拡大推進や生活課題の課題解決に向けての「結婚相談所事業」など重点に地域福祉活動をより一層推進してまいります。

対馬市社会福祉協議会は、自らのあるべき姿の再確認を行いながら、誰もが安心して幸せに暮らすことができる福祉の対馬（しま）づくりのため、役職員一同となって、専心努力して参る所存であります。どうか本年も、市民皆様をはじめ、各団体並びに関係各位の力強いご支援、ご協力を更に賜りますようお願い申し上げますとともに、皆様のご健勝、ご多幸を心より祈念申し上げ、新年のご挨拶といたします。



平成24年度

赤い羽根共同募金配分金助成事業募集のお知らせ

平成23年度、市民の皆さま方からいただきました赤い羽根共同募金の一部を、地域福祉活動の推進を図るため、対馬市内でボランティア活動等を行っているボランティアグループ・NPO法人・自治会等の事業に対し助成いたします。

助成額等 1 団体30万円以内

かつ1事業に対する助成額は総事業費の4分の3以内で10万円を限度とします。
尚、希望団体が予定数を上回る場合は1団体あたりの助成額を下げる場合があります。
(※申請額が5万円以下の申請の場合は自主財源不要)

助成金の申請 《申請期間》1月10日(火)～2月29日(水) ※必着
《提出書類》対馬市社協本所・各支所に申込書を設置いたしておりますのでお取り寄せください。

審査選考 本会選考委員会で審査選考を行い、直接申請者へ通知いたします。
《決定通知》3月下旬予定

助成対象

本事業の対象は、対馬市内で福祉または福祉に関連する保健、医療、教育等の分野において活動するボランティアグループ、NPO法人、自治会、団体等とします。



助成対象とする事業

毎年度4月1日から3月31日までに実施完了する事業を対象
児童、障がい者、高齢者等への福祉サービス・支援活動事業
サービス提供、支援活動に必要な研修、PR活動
その他、特に必要と認められる事業

助成対象としない費用

人件費に類するもの
視察旅費
事務所となる家屋、部屋の借上料(但し、家屋、部屋が直接サービスの提供場所となる場合は助成の対象とする)
建物の増改築等の施設整備費
その他、当該団体の通常の事業運営費

助成対象としない事業

介護保険サービス事業
障害福祉サービス事業
事務処理用の事務機器、通信機器の整備事業
他の助成金と重複する事業

問い合わせ先 **対馬市社会福祉協議会 地域福祉班 TEL 0920-58-1432**

〈厳原支所〉TEL 52-1169 〈美津島支所〉TEL 54-2429 〈峰支所〉TEL 83-0294
〈上県支所〉TEL 84-2168 〈上対馬支所〉TEL 86-3841

ありがとうございました!

赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金

昨年、10月より12月末まで全国一斉に行われた「共同募金運動」では、各地で運動が展開され、わが対馬市でも、多くの住民の皆様をはじめ、各学校や事業者などからも、多くの善意の募金をお寄せいただきました。

募金額など詳しい内容は、また後日お伝えしますが、皆様からお寄せいただいた募金は、地域の福祉活動やボランティア活動支援などに活用されます。

今後とも、「共同募金運動」にご協力をお願いいたします。 長崎県共同募金会对馬市支会・対馬市社会福祉協議会



福祉作品展

対馬市社会福祉協議会では、福祉に対する理解と温かいたすけあいの心の輪を広げる為、福祉について考えるきっかけづくりの一環として、福祉作品展を実施しております。

今回で5回目となった福祉作品展のテーマは、昨年3月11日に発生した、大震災の復興に大きな原動力となった「ボランティア」を題材にしました。

作品展には、対馬市内の各小、中、高等学校の児童・生徒より多くの作品を応募いただき、その中から、次の通り入選作品が決定いたしました。

入選作品の表彰については、3月3日に豊玉文化会館で開催の「福祉のまちづくりセミナー」の席上で、表彰式が執り行われる予定です。

ポスター・絵画の部

最優秀賞



厳原小学校2年 多賀 彩華さん

優秀賞



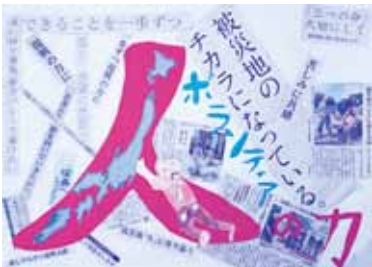
鶏鳴小学校5年 阿比留 佳会さん



佳作 厳原中学校2年 満山 奈央さん



佳作 厳原中学校3年 尾崎 理名さん



佳作 久田小学校3年 馬場 詩菜さん



佳作 豊玉小学校4年 阿比留 実紅さん

標語の部

小学生1～3年の部

最優秀賞

「いつかね。」
「きんじょうから はじめよう」

比田勝小学校1年 原田 彩生さん

優秀賞

たすけあう 心のきずな ひろげよう

久田小学校3年 川上 悠翔さん

できること 何かないかな わたしでも

豊玉小学校3年 井 彩香さん

佳作

ボランティア きずなのこころに ありがとう

金田小学校2年 根々 珠道さん

りっぱだよ こまったときの たすけ合い

久田小学校3年 柳澤 一成さん

小学生4～6年の部

最優秀賞

ほら今も 自分ができる お手伝い

比田勝小学校5年 脇本 菜羽さん

ボランティア ほくから地球に 恩返し

乙宮小学校6年 中島 泰志さん

佳作

助け合い やさしい心 育てよう

南陽小学校4年 田中 唯さん

ボランティア 小さな力も 大きな力

南陽小学校5年 馬場 紀聡さん

標語の部 〈中学生の部〉

最優秀賞

助け愛

つながる地球 笑顔咲く

西部中学校1年 阿比留竜輝さん

優秀賞

心の手 つないでできずく

Happy Life

豊玉中学校1年 東岡 美歩さん

佳作

ボランティア

地域も心も かがやくよ

西部中学校1年 永留 宥佳さん

ボランティア

する人増えれば 笑顔咲く

豊玉中学校3年 仁位 友香さん

作文の部

最優秀賞

久田中学校2年

横松 和さん

優秀賞

久田中学校1年

太田利司也さん

佳作

久田中学校1年

阿比留主樹さん

久田中学校1年

小柳 潤奈さん

久田中学校2年

山本 雄大さん

久田中学校3年

長瀬 智彦さん

西部中学校3年

武田 瑞希さん

作文の部 最優秀賞

「私たちにできること」

久田小学校6年 横松 和

7月上旬、私たち久田小学校の6年生は、高齢者疑似体験をしました。めがねやおもりを身につけていくうちに、私は、

「重いな、動きづらいな、お年寄りになりたくないな。」ずっとそんなことを考えていました。7月中旬、今度は特別養護老人ホームいづはらに行きました。

入居者の中には、目が見えなかったり、手足が不自由な方もいましたが、私たちの訪問を心待ちにしているように感じました。

私は、なぜ、おじいちゃん、おばあちゃんたちが私たちの訪問を楽しみにしているのかわかりませんでした。しかし、施設長さんの講話を聞く中で、入居者の中には、家族や親せきがない人、子供やお孫さんが遠くに住んでいて会えない人もいらつしやるそうです。

私は、さっきのおじいちゃん、おばあちゃんのすてきな笑顔をおもい出しました。

作文の部 優秀賞

「ボランティア」

久田中学校2年 太田利司也

ボランティアと一言でいっても様々なことがあると思います。地域で行っているゴミ拾いや花を植えたりすることもボランティアだと思います。今回発生した東日本大震災では多くの人がボランティアに行かれています。

僕はその東日本大震災でのボランティア活動を見ていて本当にすごいことだと思いました。ボランティアに行く交通費や生活費などは自分で払わなくてはならないし、行くためには仕事も休まなければいけません。自分には得なこととは何もないのに他の知らない人達のために何かするという心がすばらしいと思ったからです。

僕はボランティアこそが自分のことより人のことを思う心の表れだと思っています。それは、ボランティアは自分がよければそれでいいという考えでは絶対にできないことだと思っからです。

先にも言ったように、ボランティアとは自分は損することばかりな気がしますがボラ



トピックス

第2回 峰地区 歳末ふれあい交流事業

去る、12月10日、峰町保健福祉センターにおいて、第2回峰地区歳末ふれあい交流事業が盛大に開催されました。

この事業は、長崎県社会福祉協議会の指定事業である「ふれあい学習推進事業」を昨年度より峰支所が受託し、地域の子どもから大人まで、一緒になって福祉活動を行っていくことで、福祉について共に学び、福祉のまちづくりをみんなですすめようという趣旨のもと、今回は昨年の反省を踏まえ、皆さんで楽しめるよう色々と工夫して実施いたしました。

当日は、地元少年ソフトボールクラブの皆さんをはじめ地域の幅広い年代の方々が約180名集い、餅つきでは、参加者の大先輩である老人クラブ会員の手ほどきにより、子どもたちの颯爽と杵を振り下ろす凛々しい姿がとて印象的でした。

餅を丸めるのは、お母さんや子ども達で、いくつもの紅葉の手が、△□に餅を丸めてくれていました。その後、食改峰支部の皆さんによる手作りのぜんざいが振る舞われ、みんなで美味しくいただきました。

締めくくりは、参加者全員でビンゴゲームなどを行い、賑やかな歓声に会場が沸きあがり、世代を超えた楽しい交流ができたように思います。また、この日はバザーも行われ、その収益金10,600円は、日本赤十字社長崎県支部を通じ、東北地方太平洋沖地震の義援金として被災地へ送らせていただきました。

餅を丸めるのは、お母さんや子ども達で、いくつもの紅葉の手が、△□に餅を丸めてくれていました。その後、食改峰支部の皆さんによる手作りのぜんざいが振る舞われ、みんなで美味しくいただきました。

締めくくりは、参加者全員でビンゴゲームなどを行い、賑やかな歓声に会場が沸きあがり、世代を超えた



高齢者ふれあい料理教室

去る、12月13日(火)上対馬総合センター調理実習室において、「高齢者ふれあい料理教室」が開催されました。

この事業は、高齢者の方々に健康に良い美味しい料理を自ら作り、今後の食生活の在り方を学習していただきたいと「高齢者ふれあい料理教室」を企画いたしました。料理の指導は、対馬市北福祉保健センターの栄養士や上対馬町食生活改善推進委員の皆様にご協力を頂き、実施いたしました。

簡単に栄養バランスが取れた料理を美味しく頂くことができ、参加者の皆さんは、満面の笑顔を浮かべていらっしゃいました。

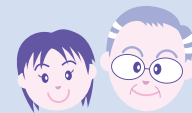


南陽小学校 ふれあいゲートボール教室

去る、11月15日(火)小鹿ゲートボール場において、南陽小学校の4年から6年生までの高学年の児童を対象に「ふれあいゲートボール教室」が開催されました。

この事業は、上対馬地区ふれあい学習推進協議会のスポーツ交流事業の一つで、世代間の交流がめっきりと少ない時代背景を受け、特に高齢者と子供のふれあう機会は少なくなっております。今回、小鹿の老人クラブの扇初行会長他会員のご指導を頂きながら、北風の吹く大変寒い日でしたが、終始に渡り笑顔の絶えない楽しいゲートボール教室になりました。

休憩の際には、小鹿老人クラブの方から「焼きイモ」が振る舞われ、楽しい会話に弾みがついている様子でした。



子ども達にとってもいい経験になったようです



主催者の南陽地区子供会代表の山本祐介氏を中心として、今回の事業展開がなされましたが、上対馬地区ふれあい学習推進協議会も共催させて頂き、今後においても事業の継続を望む声が多くあつたようです。

また、一人暮らしの高齢者宅へ、つきたてのお餅を持参して、子ども達とのふれあいも図ることができました。

昼食時には、カレーライスや豚汁の他、地元で取れたイカの丸焼きなども振る舞われ、和気あいあいの中、主催者からのクリスマスプレゼントが子供達に贈られました。

上対馬町南陽地区 ふれあい餅つき大会

去る、12月18日(日)上対馬町南陽小学校区(琴・芦見・一重・小鹿)の小学生、教職員並びにその保護者や地域住民の参加のもと、第三回目となる「南陽地区ふれあい餅つき大会」が開催されました。この事業は、少子高齢化が一層進み、地域や世代間の交流が希薄化している現代の世相を受け、地域でふれあう機会を作ることを目的とし、子ども達と地域の大人と一緒に「餅つき」を行いました。

御寄付御礼

社会福祉の推進のために、多くの方々から心温まる善意のご寄付をいただきました。

ここに、ご芳名（敬称略）を掲載し、謹んで亡くなられた方々のご冥福をお祈り申し上げます。

お寄せいただきましたきました寄付金等は、各種福祉事業や地域福祉活動の推進のために、活用させていただきます。

誠にありがとうございました。（平成23年9月1日～平成23年11月30日受付分）

上対馬地区

- 菅井郁子（芦見）
- 大浦末代（河内）
- 菅野俱吉（西泊）
- 鍵本貞子（琴）
- 上野守（古里）
- 佐伯和夫（網代）
- 飯田克己（大浦）
- 菅野スミ子（比田勝）
- 辻加寿彬（泉）
- 若林和子（泉）
- 木寺和美（泉）

糸瀬地区

- 糸瀬明德（大浦）
- 木寺常人（泉）
- 吉富恵美子（大浦）
- 竹内満男（鰐浦）
- 立花孝行（泉）
- 上野純一（越高）
- 梅野純一（越高）
- 荒木清子（女連）
- 阿比留省三（吉田）

上県地区

- 縫田孟敦（飼所）
- 川本惣宏（榎滝）
- 早田利幸（三根）
- 串崎末広（志多賀）
- 早田克之（志多賀）
- 扇芳信（狩尾）
- 早田富士登（津柳）
- 小谷和敏（志多賀）
- 阿比留慶子（佐賀）
- 川本久美子（志越）
- 小田鶴代（仁位）
- 波田守衛（田）

豊玉地区

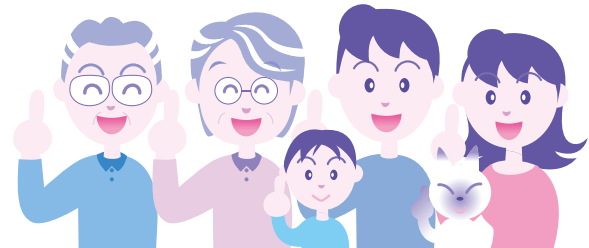
- 齋藤隆義・竹代（田）
- 梅野孝雄（曾）
- 齋藤清幸（田）
- 齋藤アツ子

美津島地区

- 糸瀬廣範（雞知）
- 初村千鶴子（久田）
- 廣幡美智子（豆酸）
- 川邊繁（豆酸）
- 上原宣子（佐須瀬）
- 井出橋絹子（西里）
- 國分荒太（久田道）
- 鼻崎順子（北里）
- 村瀬佳子（国分）
- 立花弘（豆酸）
- 原田勝治（高知県四万十市）
- 岩佐秀一（福岡市城南区）
- 竹田政男（広島県）

その他

- 鼻崎順子（北里）
- 村瀬佳子（国分）
- 立花弘（豆酸）
- 原田勝治（高知県四万十市）
- 岩佐秀一（福岡市城南区）
- 竹田政男（広島県）



無料法律相談日程のご案内 (1月中旬～3月末まで)

月 日	会 場	担当弁護士事務所
1月18日(水)	豊玉町福祉センター	法テラス対馬法律事務所
25日(水)	対馬市総合福祉保健センター(美津島)	法テラス対馬法律事務所
2月 8日(水)	上対馬町地域福祉センター	対馬ひまわり基金法律事務所
15日(水)	対馬市総合福祉保健センター(美津島)	法テラス対馬法律事務所
22日(水)	対馬市交流センター(厳原)	対馬ひまわり基金法律事務所
3月 7日(水)	豊玉町福祉センター	法テラス対馬法律事務所
14日(水)	対馬市総合福祉保健センター(美津島)	対馬ひまわり基金法律事務所
28日(水)	対馬市交流センター(厳原)	法テラス対馬法律事務所

プライバシー、相談内容、秘密は固く守られますので安心してご相談ください!

- *開催時間は、午後1時～4時までです。(相談時間30分間)
 - *相談を希望される方は、必ず事前(前日の午後4時まで)に予約をお願いいたします。
- 予約・お問い合わせは、対馬市社会福祉協議会 本所または各支所へ



参加者募集

「対馬物語カルタ」を使い大会を開催します。このカルタで遊んで対馬の魅力を再発見!お友達・ご家族誘ってぜひご参加ください!



対馬の魅力再発見! ふれあいカルタ大会

日時 平成24年1月22日(日) 13:00～15:30

場所 豊玉町福祉センター

対馬物語カルタは…

対馬の歴史、名所、旧跡、名産物など対馬の魅力がいつぱいつまったカルタです。平成22年度で、その長い歴史に幕を下ろした「加志々中学校」の在校生が約3年かけて商品化し、対馬市民ボランティア連絡協議会が販売を行っています。

- 募集概要** ★参加対象…1チーム2名(年齢制限特になし)
- ★その他…賞品・参加賞あり、参加無料

主催 対馬市豊玉地区ふれあい学習推進協議会
対馬市社会福祉協議会

問い合わせ先・申込み先 対馬市社会福祉協議会 地域福祉班
〒817-1201 対馬市豊玉町仁位94-5 TEL 0920-58-1432 FAX 0920-58-1183

皆さまの
声や情報を
お待ちしております

社協だよりに対するご質問やその他、何かございましたら下記までご連絡ください。また、イベント告知やボランティア活動の身近な情報なども募集しています☆
(連絡先) 総務・企画班
TEL 0920-58-1432 FAX 0920-58-1183
E-mail tsushima-syakyo@oregano.ocn.ne.jp

